

119番通報



■ 落ち着いて119番通報

- ① 「火事」または「救急」かを伝える
- ② 住所は坂井市・あわら市から町名・地番を正確に！
(番地が分れば一番早く場所の特定ができます)
- ③ 具体的な場所の目標や状況は…
(誰でも知っている郵便局・交番・橋・バス停・銀行・病院など)
- ④ 通報者の氏名

※ けが人・逃げ遅れの状況や何がどれくらい燃えているか・どのようなケガかなど。

■ 携帯電話からの119番通報

あわら市、坂井市内での携帯電話からの119番通報は、直接 嶺北消防本部で受信しています。

ただし、市(町)の境界付近では電波の状況により他の消防本部につながる場合があります。このような場合には、管轄する消防本部に電話が転送されますので、電話を切らずに職員の案内に従ってください。また通報時には、電波の影響を受けるような移動を控え、運転中の場合は必ず安全な場所に停車してから通報してください。



【あわら市・坂井市内】



【嶺北消防本部】

※管轄する消防へ転送することがあります。

■場所がわからない場合は、近くの目標物（学校・公民館・信号機・橋・ビル・店舗・コンビニなど）を教えてください。例えば、『〇〇信号交差点を、東へ200m行った場所です。』など。
あっち・こっち・むこう・右・左では互いに混乱するので、東西南北で答えてくれると助かります。

■土地勘がなくどう答えていいかわからない時は、わかる人に代わってください。
近くに公衆電話、民家があればそこから119番をしてください。場所がわかります。

■近くに民家も目標物もなく、自分のいる場所がわからない時は、あなたがどこからどこへ向かっているか教えてください。

■ナビを読んでください。もしかするとあなたの車、ナビゲーションついていませんか？

■高速道路ではまず、上りか下りかを教えてください
道路脇の小さな看板の数字を読んでもらえれば、場所が特定できます。

■携帯電話からの通報は場所の特定が命！

消防隊・救急隊は24時間、365日いつでも出動態勢ですが、場所がわからないと出動できません。
あわてず、あせらず、的確に伝えられるよう場所を想定して練習してみたいはかがですか？

■救急車・消防車が到着するまでに・・・

通報してから消防が到着までは長く感じるもの。しかし、あなたにやってもらいたいことがいくつかあります。

負傷者を安全な場所に移動してください。もし呼吸がなかったら、人工呼吸・胸骨圧迫を実施する。励まし、安心させてください。

【火災や災害の状況が知りたい場合】

(0776) 51-2000 （テレフォンサービスにより火災等の情報をお知らせしています）

■守ってほしい119のマナー

『〇〇病院へはどうやって行ったらいいの？』

『夜に診てくれる病院を教えてください』

『サイレンが聞こえるけど何かあったの？』などの119番通報が増加中です。
緊急でない通報は、本当に深刻な緊急事態への対応を遅らせることとなります。

救急当番医情報・その他問合せは (0776) 51-0119 にお掛けください。